

岩手県立黒沢尻工業高等学校半導体実習施設整備事業

設計・施工者選定プロポーザル

提出書類作成要領（様式集）

令和8年9月

岩手県教育委員会事務局教育企画室

岩手県県土整備部建築住宅課

第 1 総則

岩手県立黒沢尻工業高等学校半導体実習施設整備事業設計・施工者選定プロポーザル提出書類作成要領は、本プロポーザルの実施に当たり、参加者が提出書類を作成するために必要な事項及び様式等を示したものである。

第 2 提出書類の作成要領

1 参加表明書の作成要領

参加表明書は、本要領第 3 に定める様式（様式 1 ～ 4、A 4 判）を用い、以下の事項及び各様式にある注意書きに従い作成する。

(1) 参加表明書の作成及び記載上の留意事項

ア 参加資格確認調書（様式 3）

(ア) 共通

- a 本様式には、設計・施工者選定プロポーザル実施要項（以下「実施要項」という。）第 3 に定める資格要件を満たす内容を記載すること。
- b 本様式は、全ての構成員について別葉で作成すること。

(イ) 設計者（第 1 面関係）

業務実績は、実施要項第 3 に定める設計者の資格要件を満たす実績を記載すること。（J V で参加する場合の非代表構成員については、予定管理技術者に関する項目の記載を要しない。）

(ウ) 工事監理者（第 2 面関係）

- a 業務実績は、実施要項第 3 に定める工事監理者の資格要件を満たす実績を記載すること。（J V で参加する場合の非代表構成員については、予定管理技術者に関する項目の記載を要しない。）
- b 予定管理技術者を特定できない場合は、複数の技術者を指定できるものとする。この場合、指定する全ての技術者について別葉で作成すること。

(エ) 施工者（第 3 面関係）

- a 施工実績及び配置予定技術者の施工経験は、実施要項第 3 に定める施工者の資格要件を満たす実績等を記載すること。（分担施工の場合における電気設備工事及び機械設備工事の施工者については、配置予定技術者の施工経験に関する項目の記載を要しない。）
- b 配置予定技術者を特定できない場合は、複数の技術者を指定できるものとする。この場合、指定する全ての技術者について別葉で作成すること。

イ 実績等評価調書（様式 4）

(ア) 共通

- a 本様式には、審査基準第4に定める評価基準を満たす内容を記載すること。
- b 本様式の自己評価点記入欄には、当該評価基準に基づく点数を記入すること。

(イ) 設計者（第1面関係）

業務実績及び予定管理技術者の業務経験は、審査基準第4に定める「設計者の実績等に関する評価」の評価基準を満たす実績等を記載すること。

(ウ) 工事監理者（第2面関係）

- a 業務実績及び予定管理技術者の業務経験は、審査基準第4に定める「工事監理者の実績等に関する評価」の評価基準を満たす実績等を記載すること。
- b 複数の技術者を指定する場合は、指定する全ての技術者について別葉で作成すること。

なお、プロポーザルの審査においては、指定された技術者のうち最も低い評価点の者を評価対象として取り扱う。

(エ) 施工者（第3、4面関係）

- a 分担施工の場合も、一括して作成すること。
- b 施工実績及び配置予定技術者の施工経験は、審査基準第4に定める「施工者の実績等に関する評価」の評価基準を満たす実績等を記載すること。
- c 複数の技術者を指定する場合は、指定する全ての技術者について、第4面を別葉で作成すること。

なお、プロポーザルの審査においては、指定された技術者のうち最も低い評価点の者を評価対象として取り扱う。

(2) 添付書類（確認書類）

参加表明書には、以下の書類を添付して提出すること。（重複する書類については、1部の提出で可とする。）

ア 参加資格確認調書（様式3）関係

(ア) 設計者・工事監理者（第1、2面関係）

項目	確認内容	確認書類
2 業務実績	業務実績	次のいずれかの書類 ・PUBDISの写し ・契約書の写し（業務名、履行期間、最終契約額、発注者及び受注者名、業務実績が確認できる部分） ・業務内容が確認できる資料の写し（客観性をもって必要な条件が確認できるもの）
3 予定管理技術者の資格等	雇入れ年月日	雇入れ年月日を証する書類
	資格	資格を証する書類

(イ) 施工者（第3面関係）

項目	確認内容	確認書類
2 施工実績	施工実績	次のいずれかの書類 ・CORINSの写し

		・契約書の写し（工事名、工事場所、工期、最終請負額、発注者及び受注者名、工事实績が確認できる部分） ・工事内容が確認できる資料の写し（客観性をもって必要な条件が確認できるもの）
3 配置予定技術者の資格・施工経験	雇入れ年月日	雇入れ年月日を証する書類
	資格・免許等	資格等を証する書類（資格免状等の写し、監理技術者資格者証の写し等）
	施工経験 ※分担施工の場合の電気設備工事及び機械設備工事の配置予定技術者については、添付を要しない。	次のいずれかの書類 ・CORINS の写し ・契約書の写し（工事名、工事場所、工期、最終請負額、発注者及び受注者名、工事实績が確認できる部分）及び当該工事に主任（監理）技術者又は現場代理人として携わったことを証する資料の写し（従事期間が確認できるもの） ・工事内容が確認できる資料の写し（客観性をもって必要な条件が確認できるもの）

イ 実績等評価調書（様式４）関係

(ア) 設計者・工事監理者（第１、２面関係）

項目	確認内容	確認書類
① 企業の設計能力（企業の工事監理能力）	a 業務実績	次のいずれかの書類 ・PUBDIS の写し ・契約書の写し（業務名、履行期間、最終契約額、発注者及び受注者名、業務実績が確認できる部分） ・業務内容が確認できる資料の写し（客観性をもって必要な条件が確認できるもの）
② 予定管理技術者の要件	b 業務経験	次のいずれかの書類 ・PUBDIS の写し ・契約書の写し（業務名、履行期間、最終契約額、発注者及び受注者名、業務実績が確認できる部分）及び当該業務に携わった技術者であることを証する資料の写し ・業務内容が確認できる資料の写し（客観性をもって必要な条件が確認できるもの）
	c 業務成績評定	委託業務等成績評定通知書の写し及び当該業務に管理技術者として携わったことを証する資料の写し
	d 資格及び経験年数 ※設計者のみ	資格の取得状況を証する書類

(イ) 施工者（第３、４面関係）

項目	確認内容	確認書類
① 企業の施工能力	a 施工実績	次のいずれかの書類 ・CORINS の写し ・契約書の写し（工事名、工事場所、工期、最終請負

		額、発注者及び受注者名、工事实績が確認できる部分) ・工事内容が確認できる資料の写し(客観性をもって必要な条件が確認できるもの)
	c 経営品質の取組	I S Oの認証取得を評価対象とする場合は、登録証の写し
② 配置予定技術者の要件	e 施工経験	次のいずれかの書類 ・CORINS の写し ・契約書の写し(工事名、工事場所、工期、最終請負額、発注者及び受注者名、工事实績が確認できる部分)及び当該工事に主任(監理)技術者又は現場代理人として携わったことを証する資料の写し(従事期間が確認できるもの) ・工事内容が確認できる資料の写し(客観性をもって必要な条件が確認できるもの)
	f 工事成績評価	工事成績評価通知書の写し及び当該工事に主任(監理)技術者又は現場代理人として携わったことを証する資料の写し
	g 資格及び経験年数	資格の取得状況を証する書類

ウ 共同企業体協定書

- (ア) 設計者又は工事監理者が J Vとして参加する場合、共同企業体協定書の写し
(イ) 施工者が特定 J Vとして参加する場合、特定共同企業体協定書の写し

(3) 参加表明書の提出

ア 提出方法等

- (ア) 提出書類 参加表明書(様式1) 1部
参加者構成概要表(様式2) 1部
参加資格確認調書(様式3) 1部
実績等評価調書(様式4) 1部
(イ) 提出期限 令和8年10月14日(水)正午
(ウ) 提出場所 岩手県県土整備部建築住宅課 施設整備担当
(エ) 提出方法 持参又は郵送(書留郵便に限る。)すること。ただし、郵送の場合は、提出期限までに必着のこと。

イ その他

- (ア) 電送による提出は、受理しない。
(イ) 要求した内容以外の書類及び図面等は、受理しない。
(ウ) 受理した参加表明書は、返却しない。

2 技術提案書の作成要領

技術提案書は、本要領第3に定める様式（様式5～7、A4判）を用い、以下の事項及び各様式にある注意書きに従い作成する。

(1) 技術提案を求める事項

本事業において技術提案を求める事項は、以下のとおりとする。

I 業務全般

- ① 業務実施方針について
- ② 品質管理について
- ③ コスト管理について
- ④ 工程管理について

II 施設計画

- ⑤ 施設特性への配慮について
- ⑥ 施設の効率的運用のための配慮について

（※ 技術提案に対する評価の考え方等については、審査基準第4に示す「2(2)技術提案に関する評価項目及び配点」を参照）

(2) 技術提案書の作成及び記載上の留意事項

ア 技術提案書（様式6）

(1)に示す「I 業務全般」及び「II 施設計画」に対する取組方法等について、それぞれA4判2枚以内に具体的に記載すること。

なお、記載に当たっては、以下の事項に留意すること。

- (ア) 提案は、文章での表現を原則とし、基本的な考え方を簡潔に記載すること。
- (イ) 必要に応じて、文章を補完するための概念図、イメージ図又は図表等の記載を認めるが、具体的な設計図又はこれに類する表現、詳細・細部の描き込みや簡易でない表現等をしてはならない。
- (ウ) 技術提案書に記載する文字の大きさは、原則として10ポイント以上とすること。ただし、図表の説明等やむを得ない場合は、この限りでない。
- (エ) 技術提案書の提出者（構成員を含む。）を特定することができる内容の記述（企業名、技術者名、過去に設計した建築物の名称等）を記載してはならない。

イ 業務工程計画表（様式7）

業務の工程計画（概略工程表）について、A4判横1枚に記載すること。

(3) 技術提案書の提出

ア 提出方法等

- | | | |
|----------|------------|----|
| (ア) 提出書類 | 技術提案書（様式5） | 1部 |
| | 同上（様式6－①） | 7部 |
| | 同上（様式6－②） | 7部 |

業務工程計画表（様式 7） 7 部

- (イ) 提出期限 令和 8 年 11 月 6 日（金）午後 5 時
- (ウ) 提出場所 岩手県県土整備部建築住宅課 施設整備担当
- (エ) 提出方法 持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。ただし、郵送の場合は、提出期限までに必着のこと。

イ その他

- (ア) 電送による提出は、受理しない。
- (イ) 要求した内容以外の書類及び図面等は、受理しない。
- (ウ) 受理した技術提案書は、返却しない。

第3 提出書類様式集

【参加表明書関係】

- 様式1 : 参加表明書
- 様式2 : 参加者構成概要表
- 様式3 : 参加資格確認調書
(第1面:設計者用)
(第2面:工事監理者用)
(第3面:施工者用)
- 様式4 : 実績等評価調書
(第1面:設計者用)
(第2面:工事監理者用)
(第3面:施工者用①)
(第4面:施工者用②)

【技術提案書関係】

- 様式5 : 技術提案書
- 様式6－① : (提案項目Ⅰ)
- 様式6－② : (提案項目Ⅱ)
- 様式7 : 業務工程計画表

【質問書関係】

- 様式8 : 質問書

注) 共通事項 各様式の右上の「提出者番号」欄は、事務局で記載しますので、空欄のままとしてください。

[様式1]

参 加 表 明 書

令和 年 月 日

岩手県知事 達増 拓也 様

(提出者：コンソーシアム代表者)

住 所

提出者名

代 表 者

印

(連絡担当者)

企 業 名

担当部署

氏 名

電話番号

F A X

E-mail

岩手県立黒沢尻工業高等学校半導体実習施設整備事業設計・施工者選定プロポーザルについて、
プロポーザル実施要項に基づき、関係書類を添えて参加を表明します。

なお、この参加表明書に記載の事項は、事実と相違ありません。

【関係書類】

様式2：参加者構成概要表

様式3：参加資格確認調書

様式4：実績等評価調書

[様式2]

参加者構成概要表

1 設計担当構成員

構成員① (役割) 設計業務	商号又は名称	
	所在地	
	代表者氏名	
	履行形態	☐ 単体企業 ☐ JV (代表・非代表 %)
構成員② (役割) 設計業務	商号又は名称	
	所在地	
	代表者氏名	
	履行形態	☐ 単体企業 ☐ JV (代表・非代表 %)

2 工事監理担当構成員

構成員① (役割) 工事監理業務	商号又は名称	
	所在地	
	代表者氏名	
	履行形態	☐ 単体企業 ☐ JV (代表・非代表 %)
構成員② (役割) 工事監理業務	商号又は名称	
	所在地	
	代表者氏名	
	履行形態	☐ 単体企業 ☐ JV (代表・非代表 %)

3 施工担当構成員

[代表]構成員① (役割) ☐ 建築工事 ☐ 電気設備工事 ☐ 機械設備工事	商号又は名称	
	所在地	
	代表者氏名	
	施工形態	☐ 単体企業 ☐ 特定JV (代表・非代表 %)
構成員② (役割) ☐ 建築工事 ☐ 電気設備工事 ☐ 機械設備工事	商号又は名称	
	所在地	
	代表者氏名	
	施工形態	☐ 単体企業 ☐ 特定JV (代表・非代表 %)
構成員③ (役割) ☐ 建築工事 ☐ 電気設備工事 ☐ 機械設備工事	商号又は名称	
	所在地	
	代表者氏名	
	施工形態	☐ 単体企業 ☐ 特定JV (代表・非代表 %)
構成員④ (役割) ☐ 建築工事 ☐ 電気設備工事 ☐ 機械設備工事	商号又は名称	
	所在地	
	代表者氏名	
	施工形態	☐ 単体企業 ☐ 特定JV (代表・非代表 %)

注1) コンソーシアムの代表者を含む全ての構成員について記載してください。(押印不要)

注2) 施工担当構成員の「役割」の欄は、担当する工種の□を塗りつぶしてください。

注3) 各担当構成員の「履行形態」又は「施工形態」の欄は、該当区分の□を塗りつぶしたうえで、JVの場合には代表・非代表の別、出資比率(予定)を記載してください。

[様式3] (第1面)

参加資格確認調書
(設計者用)

1 基本要件

商号又は名称		
建築士事務所 登録	級 別	
	登録番号	
建設関連業務競 争入札参加資格	業 種	
	申請業務	
建築士在籍人数	一 級	
	二 級	

2 業務実績

業 務 名	
P U B D I S 登 録	有（登録番号 ）・無
建 築 場 所	
最 終 契 約 額	
発 注 者	
履 行 期 間	年 月 日～ 年 月 日
業 務 概 要 (工事種別、用途、構造、 階数、延床面積等を記載)	

3 予定管理技術者の資格等

技 術 者 氏 名		生年月日	
雇 入 れ 年 月 日	年 月 日 (直近の雇入れ年月日を記載すること。)		
資 格 (名称・取得年月日・登録番号)			

[様式3] (第2面)

参加資格確認調書
(工事監理者用)

1 基本要件

商号又は名称		
建築士事務所 登録	級 別	
	登録番号	
建設関連業務競 争入札参加資格	業 種	
	申請業務	
建築士在籍人数	一 級	
	二 級	

2 業務実績

業 務 名	
P U B D I S 登 録	有（登録番号 ）・無
建 築 場 所	
最 終 契 約 額	
発 注 者	
履 行 期 間	年 月 日～ 年 月 日
業 務 概 要 (工事種別、用途、構造、 階数、延床面積等を記載)	

3 予定管理技術者の資格等

技 術 者 氏 名		生年月日	
雇 入 れ 年 月 日	年 月 日 (直近の雇入れ年月日を記載すること。)		
資 格 (名称・取得年月日・登録番号)			

[様式3] (第3面)

参加資格確認調書 (施工者用)

1 基本要件

商号又は名称		
建設業許可	業種	
	許可番号	
県営建設工事競争入札参加資格	工事種別	
	等級区分	級

2 施工実績

工事名		
CORINS登録	有（登録番号）・無	
工事場所		
最終請負額		
発注者		
工期	年 月 日～ 年 月 日	
受注形態等	単体施工 ・ J V施工（代表・非代表 %）	
工事概要 (工事種別、用途、構造、 階数、延床面積等を記載)		

3 配置予定技術者の資格・施工経験

技術者氏名			生年月日	
今回従事役職	主任技術者 ・ 監理技術者			
雇入れ年月日	年 月 日 （直近の雇入れ年月日を記載すること。）			
資格・免許等 (名称・取得年月日・登録番号)				
施工経験	工事名			
	CORINS登録	有（登録番号）・無		
	工事場所			
	最終請負額			
	発注者		従事役職	
	工期	年 月 日～ 年 月 日		
	従事期間	年 月 日～ 年 月 日		
	受注形態等	単体施工 ・ J V施工（代表・非代表 %）		
工事概要 (工事種別、用途、構造、 階数、延床面積等を記載)				
経營業務管理責任者又は 営業専任技術者該当の有無	有 ・ 無			
現在従事中の 工事の有無	有 ・ 無			
	有の場合	工事名		
		発注者		
		従事役職	(専任・非専任)	
工期		年 月 日～ 年 月 日		

[様式4] (第1面)

実績等評価調書
(設計者用)

		対象企業名								
① 企業 の 設 計 能 力	a	業務実績				点 ／2.5点 ※JV非代表の場合は、 延床面積欄にJV構成員の業務算 定式も記載すること。				
		業 務 名								
		PUBDIS登録	有（登録番号 ）・無							
		建 築 場 所								
		最 終 契 約 額								
		発 注 者								
		履 行 期 間	年 月 日～ 年 月 日							
② 予 定 管 理 技 術 者 の 要 件	■	管理技術者				※dで評価				
		技 術 者 氏 名			生 年 月 日					
		資 格	名 称							
			取得年月日							
	b	業務経験	業 務 名				点 ／2.0点			
			PUBDIS登録	有（登録番号 ）・無						
			建 築 場 所							
			最 終 契 約 額							
			発 注 者							
			履 行 期 間	年 月 日～ 年 月 日						
			従 事 役 職	管理技術者 ・ その他（ ）						
			業 務 概 要	(工事種別、用途、構造、 階数、延床面積等を記載)						
			c	業務成績評定	業 務 名				点 ／1.0点	
					履 行 期 間	年 月 日～ 年 月 日				
					業務成績評定点	点				
d	資格及び経験年数	※上記「■管理技術者」の「資格」により確認する。				点 ／1.0点				
精③ 通地 度域	e	地域内拠点の有無				点 ／1.5点				
		対 象 企 業 名								
		本 社 所 在 地								

注1) 自己評価点記入欄： に参加者の自己評価点を記入してください。

注2) JVの場合は、右上の「対象企業名」欄に、①の業務実績の評価対象となる企業名を記入してください。

[様式4] (第2面)

実績等評価調査書

(工事監理者用)

		対象企業名					
① 企業の工事監理能力	a 業務実績	業 務 名				点 ／2.5点 ※JV非代表の場合は、 延床面積欄にJV構成員の業務算 定式も記載すること。	
		PUBDIS登録	有（登録番号 ）・無				
		建 築 場 所					
		最 終 契 約 額					
		発 注 者					
		履 行 期 間	年 月 日～ 年 月 日				
		業 務 概 要 (工事種別、用途、構造、 階数、延床面積等を記載)					
② 予定管理技術者の要件	■ 管理技術者	技 術 者 氏 名			生 年 月 日		
		資 格	名 称				
			取得年月日				
			登 録 番 号				
	b 業務経験	業 務 名				点 ／2.0点	
		PUBDIS登録	有（登録番号 ）・無				
		建 築 場 所					
		最 終 契 約 額					
		発 注 者					
		履 行 期 間	年 月 日～ 年 月 日				
		従 事 役 職	管理技術者 ・ その他（ ）				
	c 業務成績評定	業 務 名				点 ／1.0点	
		履 行 期 間	年 月 日～ 年 月 日				
		業務成績評定点	点				
	精③ 通地域	d 地域内拠点の有無	対 象 企 業 名				点 ／1.5点
			本 社 所 在 地				

注1) 自己評価点記入欄： に参加者の自己評価点を記入してください。

注2) JVの場合は、右上の「対象企業名」欄に、①の業務実績の評価対象となる企業名を記入してください。

[様式4] (第3面)

実績等評価調査書

(施工者用①)

		対象企業名				
① 企業 の 施 工 能 力	a 施工実績					
	工 事 名			点 ／2.0点 ※ J V 非代表の場合は、 延床面積欄に J V 構成員の 施工算定式も記載すること。		
	C O R I N S 登 録	有 (登録番号) ・ 無				
	工 事 場 所					
	最 終 請 負 額					
	発 注 者					
	工 期	年 月 日 ～ 年 月 日				
	受 注 形 態 等	単体施工 ・ J V 施工 (代表・非代表 %)				
	工 事 概 要 (工事種別、用途、構造、 階数、延床面積等を記載)					
	b 工事成績評定					
	工事成績評定点 ※過去5年間の平均	点 R3 : R4 : R5 : R6 : R7 : ／2.0点				
	c 経営品質の取組					
	(a) 優良工事の受賞	受 賞 年 度	年度		点 ／1.0点	
		受賞工事名				
		受 賞 区 分	優良建設工事表彰・優良下請負企業表彰			
		(b) I S O の認証 取得又はいわて 地球環境にやさ しい事業所認定	I S O 9 0 0 1	認 証 番 号		
				認 証 期 間		～
			I S O 1 4 0 0 1	認 証 番 号		
				認 証 期 間		～
		いわて地球環境に やさしい事業所	認 定 区 分	三つ星 ・ 四つ星		
認定年月日						
(c) 新分野進出等 表彰制度の受賞		受 賞 年 度	年度			
	分 野					
(d) 「えるぼし・ プラチナえるぼ し」、「くるみん・ プラチナくるみ ん・トライくるみ ん」、「いわて女 性活躍認定企業 等」又は「いわて 子育てにやさし い企業等」の認定	認 定 実 績	() えるぼし・プラチナえるぼし				
		() くるみん・プラチナくるみん・ト ライくるみん				
		() いわて女性活躍認定企業等				
		() いわて子育てにやさしい企業等				
(e) 「ユースエ ール」の認定	認 定 実 績	() ユースエール				
d 設備工事の施工能力						
設備工事を分担 する 構 成 員	電気設備工事			点 ／5.0点		
	機械設備工事					

注) 自己評価点記入欄： に参加者の自己評価点を記入してください。

[様式4] (第4面)

実績等評価調書

(施工者用②)

		対象企業名					
② 配置予定技術者の要件	■ 配置予定技術者						
	技術者氏名			生年月日			
	今回従事役職	主任技術者 ・ 監理技術者			※gで評価		
	資格・免許等	名称					
		取得年月日					
		登録番号					
	e 施工経験	工事名				点 ／2.0点	
		CORINS登録	有（登録番号 ）・無				
		工事場所					
		最終請負額					
		発注者					
		工期	年 月 日～ 年 月 日				
		従事役職	主任技術者 ・ 監理技術者 ・ 現場代理人				
		従事期間	年 月 日～ 年 月 日				
		工事概要 (工事種別、用途、構造、 階数、延床面積等を記載)					
		f 工事成績評定					
		工事名					点 ／1.5点
		工期	年 月 日～ 年 月 日				
		従事役職	主任技術者 ・ 監理技術者 ・ 現場代理人				
		工事成績評定点	点				
g 資格及び経験年数	※上記「■配置予定技術者」の「資格・免許等」により確認する。				点 ／0.5点		
精③ 通地域	h 地域内拠点の有無						
	対象企業名				点 ／6.0点		
	本社所在地						

注) 自己評価点記入欄： に参加者の自己評価点を記入してください。

[様式5]

技 術 提 案 書

令和 年 月 日

岩手県知事 達増 拓也 様

(提出者：コンソーシアム代表者)

住 所

提出者名

代 表 者

印

(連絡担当者)

企 業 名

担当部署

氏 名

電話番号

F A X

E-mail

岩手県立黒沢尻工業高等学校半導体実習施設整備事業設計・施工者選定プロポーザルについて、
プロポーザル実施要項に基づき、別添のとおり技術提案書を提出します。

【関係書類】

様式6－①：技術提案書（提案項目Ⅰ）

様式6－②： 同上 （提案項目Ⅱ）

様式7 ：業務工程計画表

[様式6－①]

【提案項目Ⅰ】

(/)

I 業務全般**① 業務実施方針について**

業務全般における「業務実施方針」に関する提案事項を記載してください。

(主な観点)

- ・ 業務の実施方針
- ・ 業務の実施体制及びコンソーシアムの特徴
- ・ 特に重視する業務上の配慮事項
- ・ その他独自の提案事項

※本点線枠及びコメントは記載不要

② 品質管理について

業務全般における「品質管理」に関する提案事項を記載してください。

(主な観点)

- ・ 設計・施工（工事監理）を通じた品質管理手法
- ・ その他独自の提案事項

※本点線枠及びコメントは記載不要

③ コスト管理について

業務全般における「コスト管理」に関する提案事項を記載してください。

(主な観点)

- ・ 建設コストの縮減に関する工夫、配慮事項（構造・工法の選定や工夫等の観点を含む。）
- ・ 設計・施工（工事監理）を通じたコスト管理手法
- ・ その他独自の提案事項

※本点線枠及びコメントは記載不要

④ 工程管理について

業務全般における「工程管理」に関する提案事項を記載してください。

(主な観点)

- ・ 工程の効率化に関する工夫、配慮事項（構造・工法の選定や工夫等の観点を含む。）
- ・ 設計・施工（工事監理）を通じた工程管理手法
- ・ その他独自の提案事項

※本点線枠及びコメントは記載不要

[様式 6－②]

【提案項目Ⅱ】

(/)

Ⅱ 施設計画

⑤ 施設特性への配慮について

施設計画における「施設特性への配慮」に関する提案事項を記載してください。

(主な観点)

- ・ 半導体実習施設としての機能性（環境制御）に関する計画上の配慮事項
- ・ 利用者の利便性、快適性及び安全性に関する計画上の配慮事項
- ・ その他独自の提案事項

※本点線枠及びコメントは記載不要

⑥ 施設の効率的運用のための配慮について

施設計画における「施設の効率的運用のための配慮」に関する提案事項を記載してください。

(主な観点)

- ・ 環境負荷の低減（ZEB 化への対応等）に関する計画上の配慮事項
- ・ 施設の耐久性及び維持管理の容易性に関する計画上の配慮事項（維持管理コストの観点を含む。）
- ・ その他独自の提案事項

※本点線枠及びコメントは記載不要

参加者番号：

[様式 7]

業 務 工 程 計 画 表

年月 項目	令和 8 年度				令和 9 年度												令和10年度											
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
基本設計																												
実施設計																												
地質調査																												
工事施工																												
工事監理																												

注 1) 各項目の実施期間を実線等で明示してください。また、各種申請、工事着手、工事完了時期等を明示してください。

注 2) 各項目は例示であり、適宜欄を追加し、参加者の提案に応じた内容としてください。

注 3) 設計業務の着手時期は、令和 8 年 12 月 10 日頃と仮定して作成してください。

注 4) 設計成果品の県への提出期限は、令和 9 年 8 月 10 日とし、その後、計画通知等の手続期間（並行して県による設計審査、工事請負仮契約締結に要する期間）として、令和 9 年 11 月 10 日（設計業務の履行期限）までを見込んで作成してください。

注 5) 建設工事の着手時期は、令和 9 年 12 月 10 日頃と仮定して作成してください。

注 6) 基礎形式は、地盤改良（GL-3m）と仮定して作成してください。（地質調査の結果、それを超える規模の特殊基礎工事が必要となる場合には、別途追加できるものとします。）

注 7) A 4 判横 1 枚にまとめてください。

[様式8]

質 問 書

令和 年 月 日

岩手県県土整備部建築住宅課
施設整備担当 あて

岩手県立黒沢尻工業高等学校半導体実習施設整備事業設計・施工者選定プロポーザルについて、
次のとおり質問します。

企業名等	
所在地	
部署・担当者名	
電話番号	
質 問 事 項	

注1) 質問は、簡潔かつ具体的に記載してください。

注2) 質問については、個別にはお答えしません。